



Airport Enhancement Services

－ 函館空港 導入ガイド －

この度は、Airport Enhancement Services(以下、AES)にご興味をお持ちいただきまして誠にありがとうございます。本文では、FS2004 用の『大空にこだわろう！みんなの空港2(以下、みんなの空港2)』に収録されております函館空港(RJCH)にAESを導入する方法について解説しております。

AESを導入することにより、導入された空港は飛躍的に進化を遂げます。ボーディングブリッジが自動的に可動して機体のドアに接地、カーゴローダーや給油車といった様々な支援車両があなたの機体を取り囲みます。さらには、マーシャラーによるゲートへの誘導(一部の大型空港ではドッキングシステムを採用)、トーイングカーによるプッシュバックなど臨場感あふれる要素が盛り沢山です。それでは、早速 AES の導入を行っていきましょう。

※みんなの空港2に AES を導入されるには、みんなの空港2のアップデートファイルが予め適用済である必要があります。アップデートファイルのダウンロードは以下のアドレスより行うことができます。

<http://www.overland.co.jp/sms/download.html>

※みんなの空港2をお持ちでないお客様は、FS2004 標準の空港でドイツのニュンベルク空港(Nurmburg: EDDN)という空港が AES に対応しておりますので、こちらの空港に AES を導入してみてください。

※AES はバージョン 2.0 より FSX に対応いたしました。本導入ガイドでは、FSX に AES を導入する方法について解説いたしません、基本的な操作方法に違いはありません。

AES の特徴

- ・AES の本体そのものは、無料をご利用いただくことが可能です。
- ・AES を導入するには、ご使用の空港シーナリーが AES に対応している必要があります。
- ・AES を空港に導入される際は、空港によってクレジット(有料)が必要となります。クレジットは空港の規模によって異なります。大型空港ほど必要なクレジット数が多くなります。
- ・クレジットを使用されなくても空港に AES を導入することは可能です。この場合、5 分間の制限付きのデモモードとして AES が動作します。クレジットを使用することにより、制限なしのフルモードとして動作するようになります。
- ・いくつかの空港では、サンプル用としてクレジットなしで AES を導入できる空港がございます。今回ご説明する、みんなの空港2に収録されている函館空港はこれに該当します。

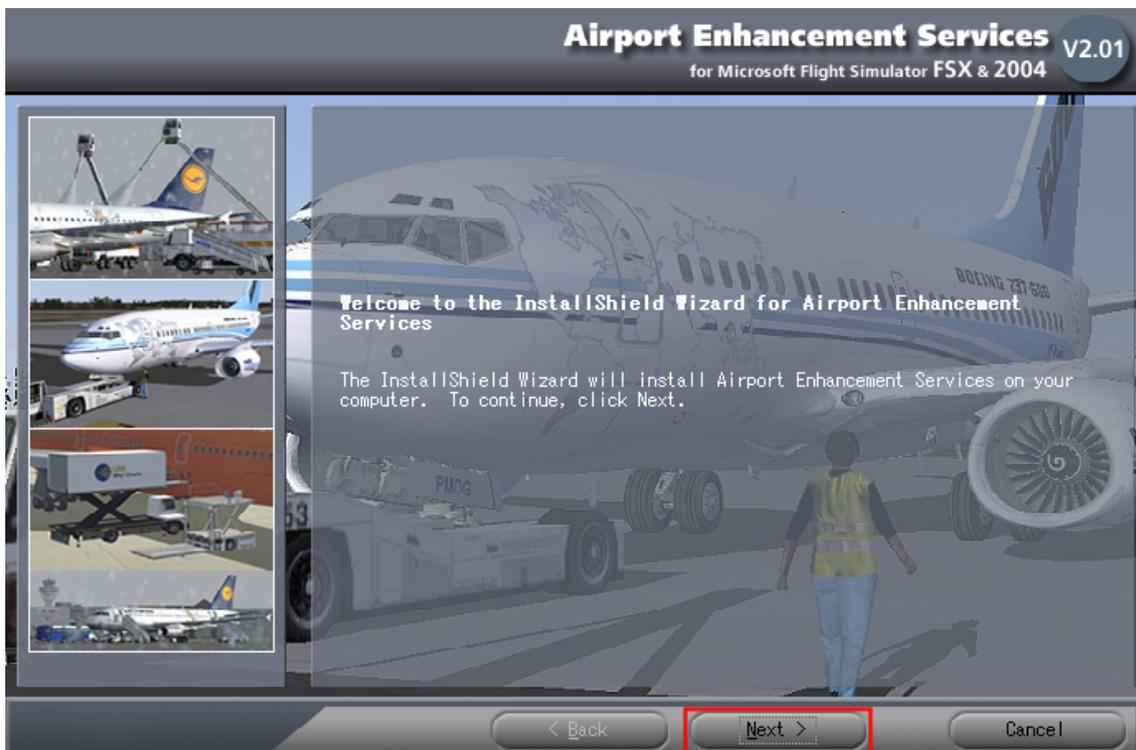
AES のインストール方法

以下の手順に従いながら、AES のインストールを行ってください。

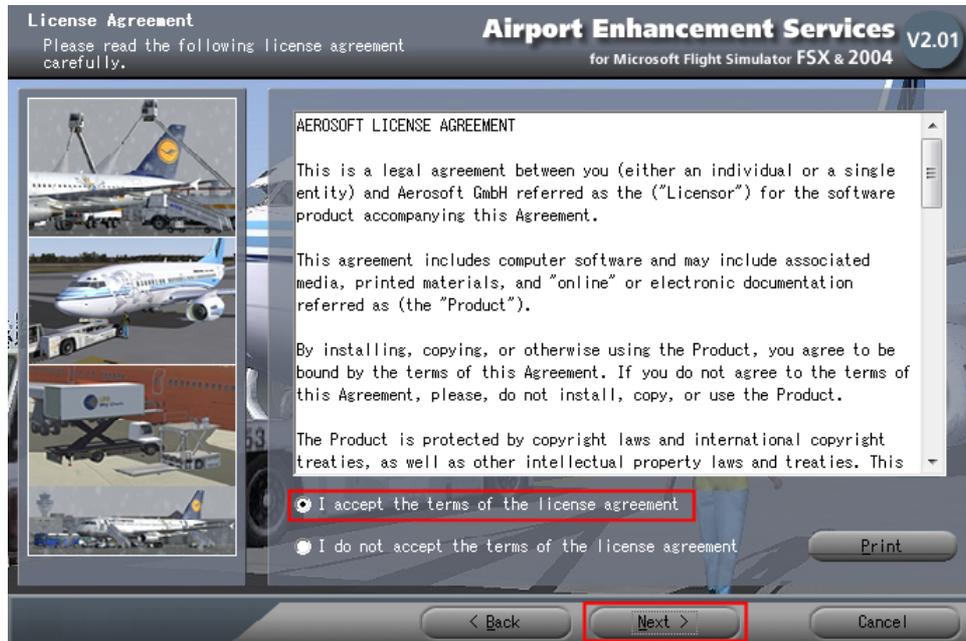
前述いたしましたが、本文ではみんなの空港2に収録されております函館空港に AES を導入するため、みんなの空港2が予めインストールされている必要があります。(シーナリーライブラリにも登録済みであること。)

※みんなの空港2をお持ちでないお客様は、FS2004 標準の空港でドイツのニュンベルク空港 (Nurmburg: EDDN) という空港に AES を導入してみてください。

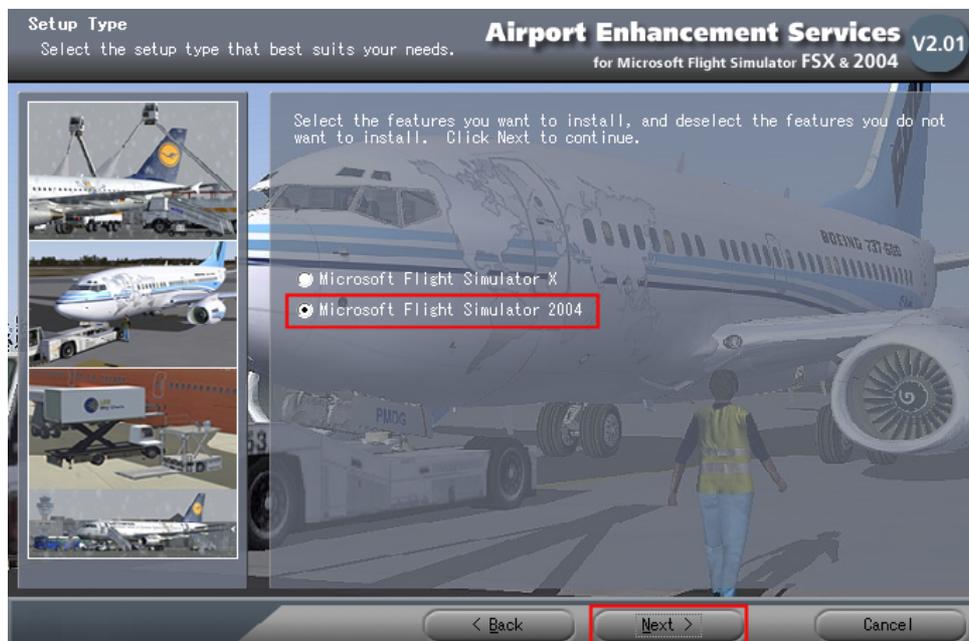
1. ダウンロードされました **AS_Airport-Enhancement-Services_V201.zip** (V201 のバージョンは予定なく変更されますのでご了承ください) の解凍を行ないます。
2. 解凍後に **AS_Airport-Enhancement-Services_V201.exe** というインストールプログラムが作成されますので、このファイルをダブルクリックして起動を行います。しばらくすると、設定言語の選択画面が表示されますので“**Englisch(英語)**”を選択して[OK]をクリックします。
3. InstallShield Wizard のセットアップ画面が表示されますので[Next]をクリックします。



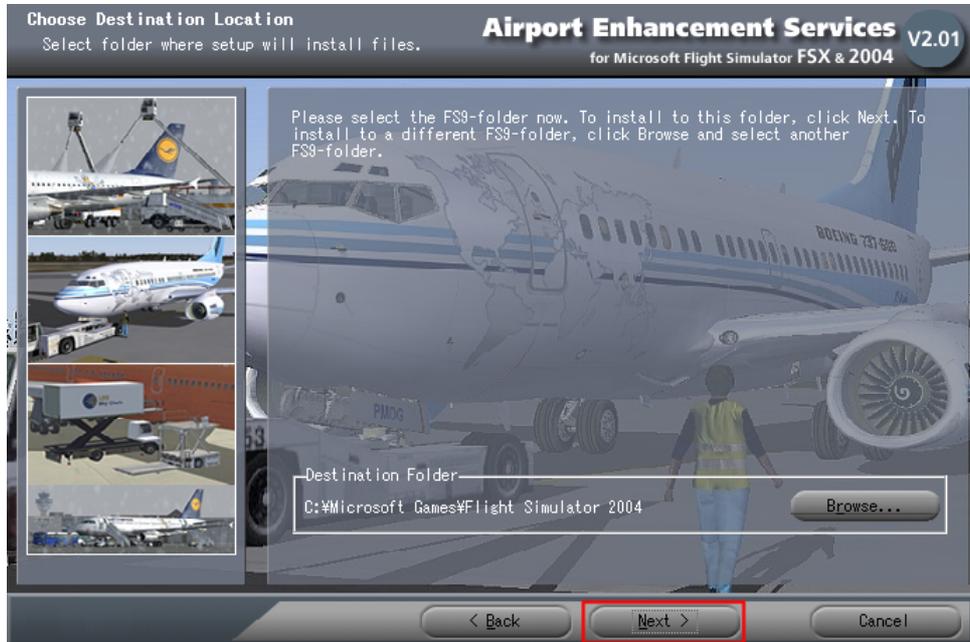
4. 使用許諾画面(Licence Agreement)が表示されますので、“I accept the terms of the license agreement”を選択してから[Next]をクリックします。



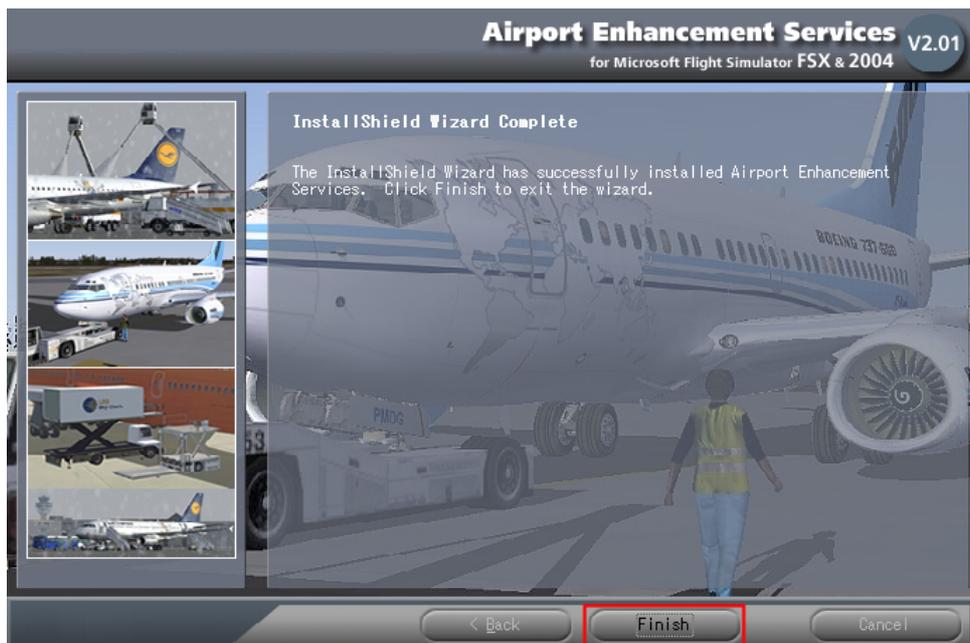
5. AES のインストールを行うフライトシミュレータ(FSX/FS2004)の選択画面が表示されますので、ここでは“Microsoft Flight Simulator 2004”を選択してから[Next]をクリックします。



6. インストール先の変更画面が表示されますので、FS2004 のインストール先が正しく設定されていることを確認してから[Next]をクリックします。通常は、インストール先を変更する必要はありません。



7. インストール内容を表示した画面 (Start Copying Files) が表示されますので[Next]をクリックします。続いて、インストールが開始されます。インストールにはしばらくお時間がかかりますので、そのままの状態でお待ちください。
8. インストールが完了しますと下図が表示されますので[Finish]をクリックします。

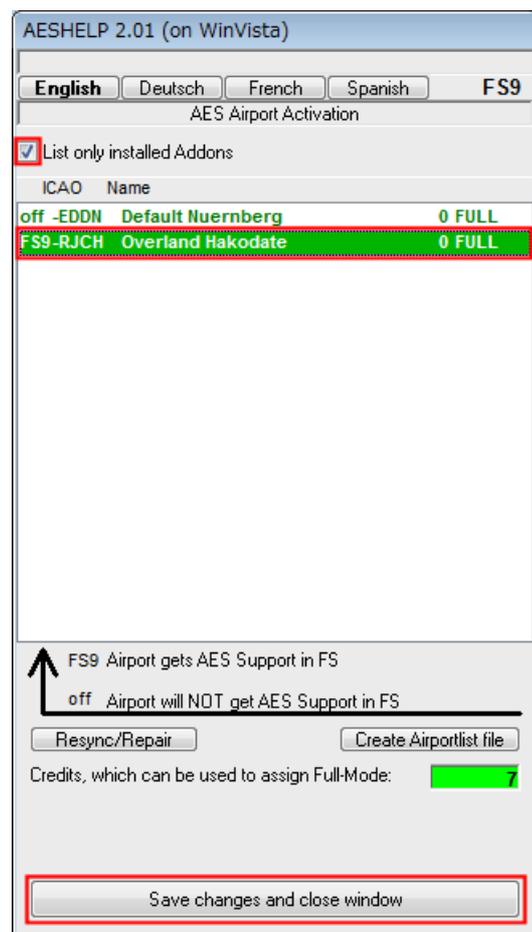


AES を函館空港に導入する

1. AES のインストールが終了しますと、AESHelp が自動的に起動されます。
もし、AESHelp が自動的に起動されない場合、デスクトップ上に作成された AESHelp のアイコンをダブルクリックするか、「スタート」→「プログラム」→「Aerosoft」→「AES-BasePack」→「AES Help」を選択してください。
2. AES のメニュー画面(図1)が表示されましたら、[Activation of Airports]ボタンをクリックしてください。



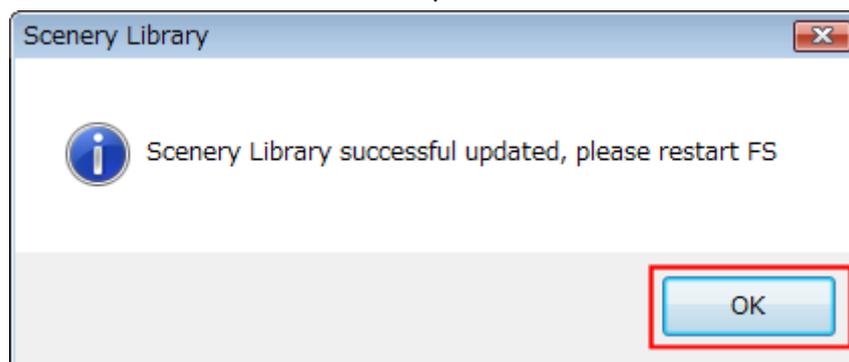
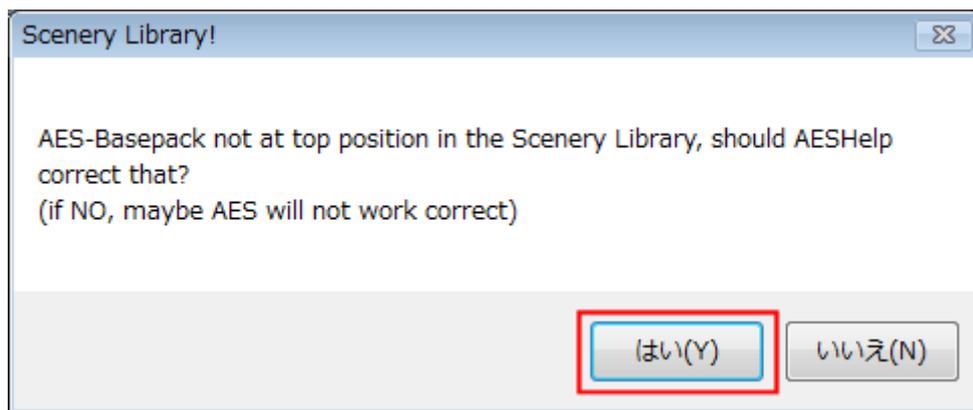
(図1)



(図2)

3. 空港の一覧画面(図2)が表示されましたら、上部にある”List only installed Addons”にチェックマークを付けます。チェックマークを付けますと、FS2004 にインストールされている AES 対応のアドオンソフトの空港と FS2004 標準の空港のみが表示されます。

- 次に、AES を導入する空港を選択します。ここでは、「RJCH Overland Hakodate」と表示されている行をクリックして選択し、さらにクリックを行ないますと左側に表示されている「off」という表示が「FS9」に変わります。これで函館空港 (RJCH) が選択されたこととなります。みんなの空港2をお持ちでないお客様は、ドイツのニュンベルク空港 (Nurnberg: EDDN) を選択してください。
空港名の右側に表示されている“-0-FULL”はクレジット数を示しており、0 クレジットのフルモード (制限なし) を表します。この他に 5 分間の制限付きのデモモード (DEMO) があります。
- 導入する空港を選択したら、[Save changes and close windows] をクリックします。
- はじめて AES を導入された場合や、AES を導入後に新たに空港シーナリーを追加された場合、AES Basepack をシーナリーライブラリのトップポジション (最も優先順位の高い位置) へ登録する旨の確認ウィンドウが表示されますので、[はい] をクリックしてください。続いて、シーナリーライブラリに登録した旨を通知するウィンドウが表示されますので、[OK] をクリックします。



- 以上で AES の導入は完了です。AES のメインメニューに戻りましたら、[Exit Program] をクリックして AES のウィンドウを閉じます。

AES を実際に体験してみよう！

AES の導入が完了しましたら、いよいよ AES を実際に体験してみましょう。AES を体験するのは簡単で FS2004 を起動して AES を導入した空港に移動すれば OK です。

1. FS2004 を起動して、「フライトの作成」から以下のように設定を行ってください。
設定が完了しましたら、「フライト！」ボタンをクリックして函館空港に移動しましょう。

現在の航空機： Boeing 777-300（標準機体）

現在の位置： Hakodate（滑走路/出発地点はゲート 4 を選択）

※みんなの空港2をお持ちでないお客様は、現在の位置をドイツのニュンベルク空港（Nurmburg: EDDN）に設定してください。

2. 函館空港に移動しましたら、コックピット画面が表示されますのでパーキングブレーキをかけたままの状態、エンジンを全て停止させてください。
[Ctrl]+[Shift]+[F1]キーで簡単にエンジンを停止させることができます。
3. 続いて、[S]キーを 3 回押すか、または画面を右クリックして“スポット撮影機”の視点に変更してください。しばらく眺めていると、警告音とともにボーディングブリッジが動き出し、機体のドアへ接地してきます。さらには、カードローダーがカーゴドアへ、タラップが機体後部のドアへと動き出します。



4. 警告音が鳴り終わりましたら、[S]キーを 1 回押すか、または画面を右クリックして“コックピット”の視点に戻してください。
5. [Ctrl]+[Shift]+[W]キー押すと、AES のサービスメニューが表示されます。



6. ここでは、今ゲートに到着したというイメージでお客様の降機(ディボーディング)を開始させてみましょう。[F1] -Request Deboarding を選択してください。スピーカーからお客様の降機するサウンドが聞こえてきませんか？
※サウンドは、日本語ではなく英語となりますがご了承ください。

7. 次に、各種支援車両を要請してみましょう。再び、コックピットから“スポット撮影機”に視点を変更してください。AES のサービスメニューより、以下の通りに各種支援車両を要請してみてください。なお、要請は一気に行なうことが出来ませんが、支援車両はタイミングを見計らって順に登場してきますので、一度に現れなくてもご安心ください。

- [F2] … ケータリングビークルの要請。
- [F3] … クリーニングビークルの要請。
- [F4] … 給油車の要請。

8. どうです？ワクワクしてきましたでしょうか？次は、いよいよ搭乗(ボーディング)といきたいところですが、導入ガイドはこの辺りでお開きとしましょう。
AESの詳細につきましては、AESの日本語マニュアルに詳しく記載されておりますので、是非ご一読いただけますようよろしくお願い申し上げます。

最終更新日：2009.06.09